

大分教区に新司教 森山信三師を任命



教皇フランシスコは2022年4月5日、これまで空位が続いていた大分教区の司教として、スルピス森山信三神父（福岡教区、現在カトリック中央協議会事務局長）を任命した。

司教叙階式の日程

日時：7月3日(日)14時
場所：ホルトホール大分



退堂時の場面。助祭・司祭候補者はこの日から「神学科生」としての歩みを始める。

3月21日(月・春分の日)は「教区召命の日」。司祭・修道者の召命を祈るこの日午後2時から、大阪カトリック聖マリア大聖堂で「助祭・司祭候補者認定式」が行われた。候補者は新年度から神学課程に進む、バルトロマイ丹生信雪神学生。

希望の人になって

教区召命の日 助祭・司祭候補者認定式

助祭・司祭候補者認定式

は前田万葉大司教司式によるミサの中で行われた。コロナ禍のため限定公開で行われたが、養成担当者や候補者とかかわりのある司祭、信徒が集まり、候補者の新しい一歩を祝福した。

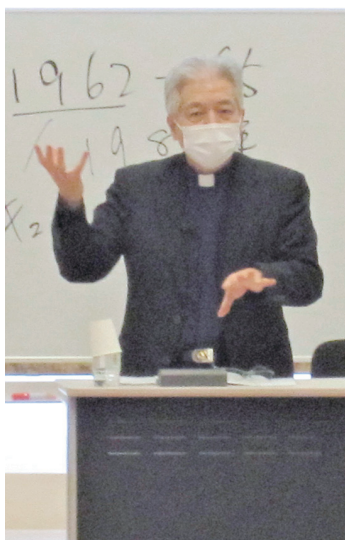
「助祭・司祭候補認定」は、神学院に入学して2年の哲学課程を終え、叙階に求められる資質を伴って、その意向が十分に成熟していると評価された志願者が受ける。教会から正式に認定されると、志願者は神学課程に進み、「奉仕者」であるキリストにかたどられるよう養成を受ける。司祭としてのアイデンティティをより具体的に認識し、培っていく段階に入っていく。

養成担当者の赤波江豊神父はミサの説教で「奉仕は単なる活動ではなく、かわるすべての人の中に神を見出す旅であり、そこで出会った一人ひとりは神への道しるべです」と語った。また、奉仕をとおして自分の知らない世界に身を投じる

参加者にあいさつを述べる丹生神学生



動画はこちらから



サクラファミリアの原点について語る松浦司教

……教会において奉仕職を果たすにふさわしい者となるよう準備することを望みますか」という言葉に「はい、望みます」と大きな声で応えた丹生神学生は、「皆さんとの交わりをとおして歩んでいきたいです」とミサ後、感謝と決意の言葉を述べた。

3月5日(土)、名古屋教区から松浦悟郎司教を講師に招き、センター誕生をふりかえる記念講演会が開かれた。

前田万葉大司教よりお祝いの言葉をいただいた後、「サクラファミリア」が歩み始めた原点を、当時を知る松浦悟郎司教は講演でこのように話された。

第二バチカン公会議(1962〜65年)と福音宣教推進全国会議(NICE、87・93年)で語られた新しい教会像の実現に向けて、大阪教区は新たに歩み始めた。そして、阪神淡路大震災の体験の中から教区の言葉で語ったものが「新生計画」のビジョンであった。

そのような流れの中、旧三国教会の移転問題が浮上。これを機に「新生」をめざす教会とは何か、当時の梅田ブロックの5教会(北野・三国・姫里・福島・桜宮)は話し合いを重ね、痛みを伴いながらも、旧北

野教会の地に「大阪梅田教会」として教会を統合・新設することを決断した。

人が集まるには大変便利なおかれた人びとの心を生かすことを考えた。目的実現のパートナーとして、旧聖トマス大学内に開設された「グリーンフケア」を継続するために上智大学を招き(大阪サテライトキャンパス)、一般の人への宣教となるよう、パウロ書店を置いた。

サクラファミリアの目的と実現プロセスは「新生」のビジョンそのものの、この原点を記憶し続けながら「時のしるし」を読み、宣教の歩みが続けてほしいと松浦司教は締めくくられた。

講演会の最後に、前田大司教司式による感謝のミサがさげられた。サクラファミリアが、キリストの夢に向かってともに歩み続ける人びとが集う場となることを祈りたい。

(文 サクラファミリア)

「サクラファミリアからの福音宣教」

教区カトリックセンター10周年記念講演会

- 第3回諸宗教シンポジウム(2面) ☆ カトリック小学校入学案内(5面)
- ☆ 司牧者から若者たちにこの一冊 ☆ イエスにならう生き方を求めて(6面)
- ☆ ラジオ「信仰の時間」大久保武神父 ☆ 新しくなる典礼 ☆ カテキズムの学び
- ☆ 2021年 教区現勢一覧(4面) ☆ 生きる―難民移住移動者(7面)
- は郵送でお申し込みください jiho@osaka.catholic.jp

『時報』原稿・資料等の締切は前々月末です。

聖母奉献修道会創立者

福者 マリー・リヴィエ 列聖承認

教皇フランシスコは3月4日、聖母奉献修道会の創立者である福者マリー・リヴィエの列聖を承認。列聖式は今年15日、ローマで行われる。

福者マリー・リヴィエ(1768〜1838年)はフランス南部のモンパザ生まれ。故郷の子どもたちのために学校を設立したが、フランス革命下、建物は没収された。マリーとその仲間たちはチュエイに赴き、1796年貧しい家庭の子どもたちへの教育を使命とする聖母奉献修道会を創立した。

本会は1948年7月に来日。姫路市に本部を置き、現在は同市の賢明女子学院、堺市の賢明学院を運営している。

“ひとりのおさなごの魂はこの宇宙より重い存在です。”

——福者マリー・リヴィエ



信仰の時間

ABCラジオ
(朝日放送)
AM1008/FM93.3

毎週日曜日

5:50〜6:00AM

朝一番、祈りのひとときをもちませんか

5月担当：山口 武史 神父

スマホアプリのradiko(ラジオ)でも聴くことができます。

大阪教区のカトリック病院

ガラシア病院

特徴的な医療

ホスピス(緩和ケア)
リハビリ・神経内科
肝臓内科・循環器内科

医療法人ガラシア会

理事長 前田万葉 大司教
チャレン 松本信愛 神父

〒562-8567
箕面市栗生間谷西 6-14-1
☎ 072-729-2345

医療法人ガラシア会

